

を協力復興水洪水

AMD Aの比支援サポート

岡山で高校生街頭募金

本町の岡山高島屋前で街頭募金を行った。

フィリピンは7月末からの台風や豪雨により、首都マニラなどで200万人以上が被災。食料不足や衛生状態の悪化が懸念され、AMD Aは看護師と調整員各1人を17日まで5日間の予定で現地に派遣している。



通り掛かった人に募金を呼び掛ける高校生ら

支援のための募金活動などを行っている。

(久岡広和)

■本社HPに動画

岡山県内と福山市の高校に通う8人と職員ら計約20人が参加。巡回診療や医薬品の配布など現地での活動を伝える写真パネルを手に、通り掛かった人に「大洪水の復興支援にご協力を」と呼び掛けた。募金はAMD Aの医療活動に役立てられる。

参加した福山暁の星女子高2年千々木祥子さん(17) 井原市は「一円でも多く現地に届けて、一人でも多くの人を助きたい」と話していた。

同会は、1995年発足。これまでにチャンマーでの子ども病院建設や各国での被災者

国際医療ボランティアAMD A(岡山市北区伊福町)によるフィリピンでの洪水被災者支援をサポートするため、ボランティア学生らでつくる「AMD A高校生会」は16日、同